

■ 令和3年度決算に基づく「健全化判断比率」及び「資金不足比率」

(単位：%)

健全化判断比率	令和3年度	令和2年度	令和元年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率 (赤字額がないため「-」で表示)	- (△ 12.6)	- (△ 14.8)	- (△ 8.6)	15.0	20.0
連結実質赤字比率 (赤字額がないため「-」で表示)	- (△ 21.3)	- (△ 24.2)	- (△ 19.5)	20.0	30.0
実質公債費比率	9.6	10.3	10.5	25.0	35.0
将来負担比率 (負担額がないため「-」で表示)	- (△ 25.3)	- (△ 6.0)	2.6 -	350.0	/

※ (△) の数値は、黒字比率及び充当財源余剰比率を示しています。

資金不足比率	令和3年度	令和2年度	令和元年度	経営健全化基準	(再生基準なし)
国民健康保険病院事業会計 (不足額がないため「-」で表示)	- (△ 87.8)	- (△ 80.8)	- (△ 79.5)	20.0	
簡易水道特別会計 (不足額がないため「-」で表示)	- (△ 4.2)	- (△ 3.6)	- (△ 4.0)		
下水道特別会計 (不足額がないため「-」で表示)	- (△ 5.8)	- (△ 9.9)	- (△ 7.9)		

※ (△) の数値は、資金余剰比率を示しています。

■ 「健全化判断比率」及び「資金不足比率」の対象

健全化判断比率4指標

